

## 第 17 回 船橋市交通ビッグデータ見える化協議会 議事概要

○開催日時：令和 8 年 2 月 3 日（火）13：00～15：00

○開催場所：船橋市役所 10 階 中会議室

○意見交換内容

これまでの協議会の開催状況や対策進捗と効果検証結果、市全体のモニタリング結果について説明を行った。

○議題 1 これまでの協議会の開催状況、対策進捗と効果検証結果

【意見】

- ・ 効果検証を行う際に、ETC2.0 プローブ情報を使用した旅行速度や 30km/h 超過割合の分析、事故件数の対策前後比較をしているが、今後は分析時間帯（平日・休日やピーク時間）の分類や事故発生状況の詳細を確認するなど、もう一步踏み込んだ分析があるといい。
- ・ 事故件数は確率変動の影響を受けるため、効果検証する際の指標の一つとして、統計的検定を導入した方がいい。
- ・ 旅行速度が低下している区間では、信号および横断歩道の設置状況が影響していると考えられるため、今後追加検討するには併せて確認する。
- ・ 西船橋駅前交差点と市営霊園入口交差点は、円滑化対策だったが、安全対策にも寄与しているというのは非常にいい結果だと思う。

○議題 2 船橋市全体の交通状況のモニタリング結果

【意見】

- ・ 経年変化を迫える体制が整っていることで、これまでの対策効果が定量的に見える化されており素晴らしい。今後も続けていくことが重要である。
- ・ 死傷事故密度の分析結果について、年齢層や、車種、事故の形態別でも整理されていると、安全教育をする立場としてもターゲットを絞ることもでき、目的に合わせた教育ができると感じた。
- ・ ボトルネック箇所を把握する際に、併せて利用経路も見える化してもらえると対策検討に繋がれやすい。また、生活道路において交通量の情報も示せると理想である。
- ・ 渋滞帯対策において、ボトルネック箇所は市域を越えた場所にあるかもしれないため、近隣市と連携し認識を共有することが重要である。

○今後の予定

- ・ 今年度は今回の協議会で終了となり、次年度も交通円滑化、交通安全対策検討を実施する予定である
- ・ 次年度の協議会の日程については後日連絡する。

以上

【実施風景】

